

お得意様各位

令和5年9月29日

株式会社 タテムラ  
システムサービス課  
福生市牛浜104

System-V 【財務】インボイス対応プログラム（入力関連等）の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

お待たせしておりました財務の入力関連等プログラムにおきまして、インボイス対応を行い更新しましたので、お届けします。

※更新後は、[70][71]仕訳データ搬出入は双方のバージョンが一致していないとデータのやりとりができなくなります。確認の上、更新を実行してください。

インボイス制度に伴い、適格請求書発行事業者以外への入力・経過措置にあわせた税額計算等に対応し、機能改善・変更を行っております。（仕入 ☐マークの性質変更等、今までと異なる点がございます。）案内文P.4～の変更点等を確認の上、ご使用ください。

※あらかじめご通知させていただいた通り、更新プログラムは2回に分けての発送です。以下のプログラムが第2弾でのお届けとなります。（令和5年10月下旬以降予定）

[37]消費税精算表/[38]消費税自動精算/[39]消費税一括自動分離/[40]課税区分集計表  
[41]消費税仕入控除額計算表・控除額シミュレーション  
[12]仕訳日記帳/[30]合計残高試算表/[31]営業成績報告書/[32]青色営業成績報告書  
[33]当期原価報告書/[58]部門別営業成績推移表/[59]部門別当期原価推移表  
[60]部門別営業成績報告書/[61]当期原価報告書/[50]総勘定元帳/[63]科目別補助簿  
[67]工事別元帳/[1230]分析試算表/DoExcel(仕訳リスト・[41]仕入控除税額計算表)

お客さまにはご迷惑をお掛けし、大変申し訳ございませんが、いましばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。

詳しくは、同封の資料を参照の上、更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

## 送付資料目次

※改正保守のご加入（未納含む）及びご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

### 送付プログラム

- ・ System-V 【財務インボイス対応】  
入力関連等プログラム 更新 C D-R 1枚

※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

### 取扱説明書

- ・ <https://www.ss.tatemura.com/> より確認できます。

### 案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョン一覧表 . . . . . 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 . . . . . 2～3
- ・ 【財務入力関連】各プログラム 更新内容 . . . . . 4～13
- ・ [1150]顧問先報酬管理プログラム 更新内容 . . . . . 14

### 送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)  
FAX 042-553-9901

以上

ご注文および保守契約に合わせて、以下のCD-Rを同封しております。



No	ラベル名	枚数	備 考
1	【財務インボイス対応】 入力関連等プログラム 更新	1	プログラムインストールCD-Rです。 契約プログラムのみインストールします。

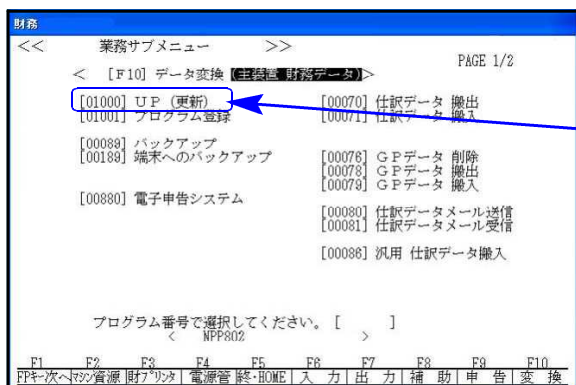
## ●バージョンNo.一覧

下記のプログラムは **F 6**（登録&入力）の1頁目、**F 9**（申告・個人・分析）の1頁目、**F 1 0**（データ変換）の1頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
2	科目登録	V-8.00	科目に消費税率を登録できるようになりました。
7	科目コード表	V-6.01	一部表示を調整しました。
11	仕訳入力	V-8.00	インボイス対応として、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入用に <b>免</b> マークを免税、課税仕入、2つの性質を持つマークに変更しました。 また、免マーク区分(i、e、f、z)を追加し、免税、課税仕入(控除の区分)を区分できるよう機能追加しました。
70	仕訳データ搬出	V-6.01	インボイス対応データの搬入出に対応しました。
71	仕訳データ搬入	V-6.01	※搬入出双方のバージョン一致で使用可。
91	仕訳データ補正	V-6.01	ユーザ表示処理の内部仕様を整えました。
798	月次データロック	V-6.01	
1150	顧問先報酬管理	V-8.00	「適格請求書発行事業者登録番号」枠を追加しました。

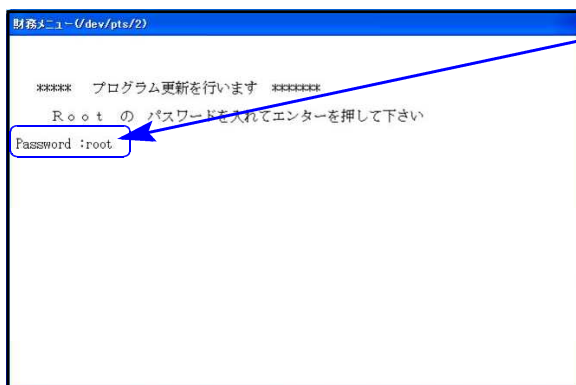
## ● 操作方法

- ① 「【財務インボイス対応】入力関連等プログラム 更新 23.09」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

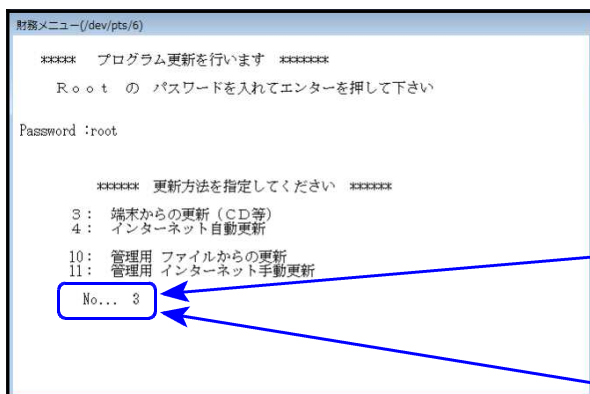
**1000** **Enter** を押します。



**Enter** を押します。  
(rootは入力しません)

**r o o t** は消さないようにしてください。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。

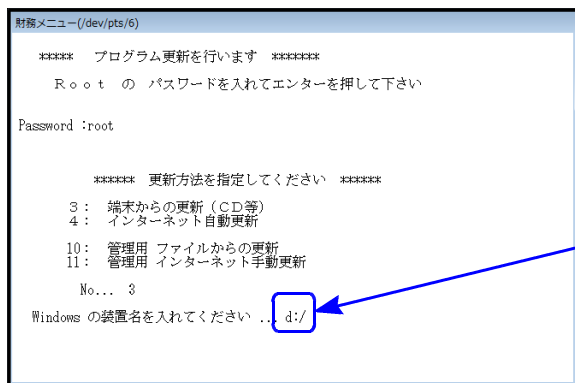


- ③ 左図の画面を表示します。

CD-Rがセットされていることを確認後、『3』端末からの更新(CD等)を選択します。

**3** **Enter** と押します。

※ 親機にCD-Rをセットした場合は  
**2** **Enter** を押します。  
→ ⑤へ移動



- ④ 『3』 端末からの更新 (CD等) を選択すると『Windowsの装置名を入れてください..d:/』等、前回指定したドライブ名を表示しますのでCD-ROMのドライブ名を確認します。

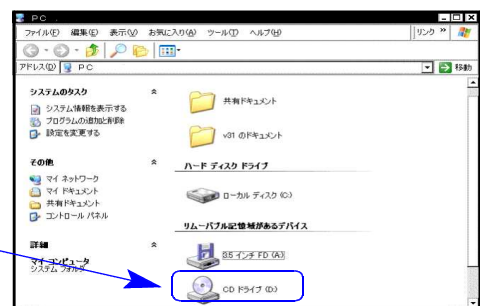
表示したドライブ名が違う場合は、入力後 **Enter** を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認してください。

### CD-ROMのドライブ名の確認方法

PCを開きます。  
CD-ROMのドライブを確認してください。

右図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



- ⑤ インストールを実行します。

左図の1行目の画面を表示します。  
『0000をインストールします[y/n/a/1?...]』  
**a** 又は **1** を選択します。

※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択してください。

- ⑥ 2行目以降を表示します。  
終了が出た後しばらくお待ちください。

- ⑦ インストールが終了すると左図の画面を表示します。  
CD-Rを本体から取り出してください。  
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに転送作業中の端末名のみ表示していることを確認します。他の端末名を表示している場合はその端末を終了してください。



### 単体の場合

**中止** (F5) を何回か押してシステムを終了しWindows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度システムを起動してください。

### ネットワークの場合

**実行** (F3) を押し、しばらくお待ちください。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチタスク端末が終了、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。  
(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合、電源ボタンを押して起動させてください。)

※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

- インボイス制度に伴い、適格請求書発行事業者以外からの入力・経過措置にあわせた税額計算等に対応しました。

今回の更新は、[11]仕訳データ入力プログラム等、入力関連の更新です。

※あらかじめご通知させていただいた通り、更新プログラムは2回に分けての発送です。  
以下のプログラムが第2弾でのお届けとなります。（令和5年10月下旬以降予定）

[37]消費税精算表/[38]消費税自動精算/[39]消費税一括自動分離/[40]課税区分集計表  
[41]消費税仕入控除額計算表・控除額シミュレーション  
[12]仕訳日記帳/[30]合計残高試算表/[31]営業成績報告書/[32]青色営業成績報告書  
[33]当期原価報告書/[58]部門別営業成績推移表/[59]部門別当期原価推移表  
[60]部門別営業成績報告書/[61]当期原価報告書/[50]総勘定元帳/[63]科目別補助簿  
[67]工事別元帳/[1230]分析試算表/DoExcel（仕訳リスト・[41]仕入控除税額計算表）

## 「仕入<sup>免</sup>マーク」の性質を変更しました

- ◎ インボイス制度の対応に伴い、「適格請求書発行事業者以外」からの仕入を区分するため、令和5年10月1日以降の仕訳入力における「仕入<sup>免</sup>マーク」の性質を変更しました。

・ 令和5年9月30日以前のデータ：仕入免税

・ 令和5年10月1日以降のデータ：

「仕入免税」

「仕入課税（適格請求書発行事業者以外用仕入内税）」

2つの異なる性質を持つ  
税マークに機能変更しました。

※令和5年10月1日以降、<sup>免</sup>マークはi（免税）、e（80%控除）のいずれかの区分をセットで使用します。（「f」は令和8年10月1日以降、「z」は令和11年10月1日以降入力可）

※免マーク区分の初期値は、令和5年10月1日～令和8年9月30日は「e」（80%控除）、令和8年10月1日～令和11年9月30日は「f」（50%控除）、令和11年10月1日以降は「z」（0%控除）です。

- ◎ <sup>免</sup>マーク区分（i・e・f・z）を各リスト、伝票に印刷（CSV搬出を含む）するよう、機能追加しました。

## 税自動分離入力における仕入内税<sup>免</sup>マークの税額算出の計算を選択できるようにしました

- ◎ 税自動分離入力においては、あらかじめ[11]仕訳入力の **F16**（表示選択）で入力方法（税分離計算-自動/税分離入力-税込・税抜等）を設定します。

この **F16**（表示選択）の中に、経過措置期間中、「適格請求書発行事業者以外」からの課税仕入を行った場合の税分離計算（仮払消費税算出方法）の選択項目を追加しました。

例）令和5年10月1日以降、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入「11,000円」（消費税率10%）

税自動分離入力（単位:円）			
「免・控除自動計算/する」の場合		「免・控除自動計算/しない」の場合	
仕入	10,200	現金	11,000
仮払消費税	800	仕入	10,000
		現金	11,000
		仮払消費税	1,000

- ◎ 各帳票にどちらの方法で仮払消費税を算出しているか分かるよう、表示追加しました。

● その他の主な変更

- ・ [2] 科目登録：科目に税率を登録できるよう、機能追加しました。
- ・ [70] 仕訳データ搬出  
[71] 仕訳データ搬入 } 免マーク区分(i・e・f・z)も含めるよう機能追加しました。

[70] 仕訳データ搬出／[71] 仕訳データ搬入プログラムを使用したデータのやりとりを行う場合は、双方がインボイス対応の更新を行った上で作業していただきますようお願いいたします。バージョンが一致しない状態でのデータ保証は行えません。  
あらかじめご承知置き願います。

- ・ [1150] 顧問先報酬管理：適格請求書事業者登録番号欄を追加しました。

次頁以降、各プログラムの更新内容や注意点をまとめましたので、ご一読の上、ご利用ください。

00:財務科目登録(dev/pts/11)

拡大表示 縮小表示 前 次

\*\*\*\*\* 科目登録 \*\*\*\*\* V-8.00

ユーザコード: 1 ユーザ名: 株式会社 東京商事 <法人> <消償>  
期首日: 令和 5 年 4 月 1 日

一覧表印刷 一覧表プレビュー

科目コード	403
科目名	仕入(軽減)
短縮科目名	仕入軽
略称	シルケイ
科目名(-)	

損益区分:[1] 借方	<input checked="" type="radio"/> 1.借方 <input type="radio"/> 2.貸方 <input type="radio"/> 0.設定なし
貸借税原則:[1] 借方	<input checked="" type="radio"/> 1.借方 <input type="radio"/> 2.貸方 <input type="radio"/> 0.設定なし
税区分:[1] 課税	<input type="radio"/> 0.一般 <input checked="" type="radio"/> 1.課税 <input type="radio"/> 2.マーク課税
主要区分:[0] 一般	<input checked="" type="radio"/> 0.一般 <input type="radio"/> 1.主要
合計区分:[0] 一般	<input checked="" type="radio"/> 0.一般 <input type="radio"/> 1.合計 <input type="radio"/> 2.決算
貸借区分:[0] なし	<input type="radio"/> 1.資産 <input type="radio"/> 2.負債 <input type="radio"/> 3.資本 <input checked="" type="radio"/> 0.設定なし
銀行:[0] 一般	<input checked="" type="radio"/> 0.一般 <input type="radio"/> 1.当座 <input type="radio"/> 2.普通
税マーク区分:[0]	仕入税区分: 2.因 3.開 4.開 5.開 6.開 20.因 22.開 0.削除
消費税率:[*8%]	<input type="radio"/> 設定なし <input type="radio"/> 3% <input type="radio"/> 5% <input type="radio"/> 8% <input checked="" type="radio"/> *8% <input type="radio"/> 10%

【消費税個別】

売上対応区分:[0] 空欄	<input checked="" type="radio"/> 0.空欄 <input type="radio"/> 1.非課税(ヒ) <input type="radio"/> 2.課税(カ) <input type="radio"/> 3.共通(キ)
有価証券譲渡:[0] なし	<input checked="" type="radio"/> 0.設定なし <input type="radio"/> 1.あり(コ)

2:2-が選 4:抹消 5:終了 0:CSV搬出

消費税個別非対応データにおいても、税マーク区分を設定することができるようになりました。

消費税率を設定できるよう、機能追加しました。

税率設定した科目では他の税率は入力できません。

### 税マーク区分

今まで税マークの設定は「消費税個別対応データ限定」でしたが、消費税個別非対応データにおいても設定することが可能になりました。

注意点：**免**マークの登録は、『仕入免税』となります

- ・ 令和5年9月30日以前のデータ：仕入免税
- ・ 令和5年10月1日以降のデータ：  
**免**マークは「仕入免税」及び「仕入課税（適格請求書発行事業者以外用仕入内税）」の2つの異なる性質を持つ税マークに機能変更しております。  
 ※**免**マークはi（輸入等免税）、e（80%控除）、f（50%控除）、z（0%控除）のいずれかをセットで使用。

#### ↓ [11] 仕訳入力

科目登録の**免**マークの性質は従来の仕入免税となっているため、**免**マークを科目登録している場合、令和5年10月1日以降は「i**免**」（免税）でセットされます。適格請求書発行事業者以外からの内税仕入を入力する際は、あらかじめ自動摘要登録に登録した『e;（セミコロン）』を摘要欄で選択して、内税仕入「e**免**」に変更してください。 ※自動摘要登録については、P.7~をご参照ください。



## 消費税率

科目に消費税率を設定できるようになりました。

※税率登録後から、仕訳入力時に反映します。  
登録前にすでに入力したデータの税率は入力時のままですので、ご注意ください。

【消費税率を設定した科目：[11]仕訳入力では登録した税率がセットされます】

例) 科目コード403：税率「\*8%」（軽減8%）を登録

10.1	00048	* 8%	403*仕入軽						
									10%e-t

※登録以外の税率に変更することはできません。

（自動摘要登録で登録している税率を選択した場合も変更はできません。）

※訂正時の税率等、その他の動作についてはP.9～[11]仕訳入力の説明をご参照ください。

## [4] 自動摘要登録の登録順・便利な活用について

F 6 （登録&amp;入力）

23.9

[4]自動摘要登録・[11]仕訳入力の **F6:摘登録** で、税マークや税率を登録しておくことで仕訳入力中に摘要欄でそのマークや税率をセットすることができます。

税マークやひかり区分(95%プログラムご利用の場合)、iefz区分(免マーク用)と一緒に登録する場合は、登録順のルールがあります。(順序が違う場合は正しくセットされません。)

自動摘要登録順：1.消費税率 2.ひかり区分 3.iefz区分 4.税マーク

1の有効税率  
10%、\*8%、8%、5%、3%（半角）  
上記以外は文字扱いになります。

2と3について  
それぞれ区分の後ろに「;（セミコロン）」を付けます。  
2と3の順が前後しても問題ありません。  
※efzについては、ここでの登録は通常不要です。  
免マーク入力で経過措置期間にあった区分がセットされます。

財務メニュー (pts/5)					
** 自動摘要登録(V-6.00)			ユーザ： 1001 株式会社 東京商事		令和 5
番号	借方科目	貸方科目	自 動 摘 要	略称	
0411			共:共通仕入	***	
0412			免:免税仕入	***	
0413			関:関連外仕入	***	
0414			非:非課税仕入	***	
0415			潜:仕入消費税	***	
0416		101 現金	e:免	かん	
0417		101 現金	e;*:免	かん	
0418		101 現金	e:t:免	かん	
0419		101 現金	*8%e:免	かん	
0420		101 現金	*8%*:e:免	かん	
0421		101 現金	*8%t:e:免	かん	
0422		101 現金	*8%	ゼビ	
0423		101 現金	10%	ゼビ	
0424					



[11] 仕訳入力

[4] 自動摘要で登録した摘要は、貸借科目に当たるものが摘要欄で表示されます。  
略称での検索もできます。

● 税率や区分を登録した自動摘要を選択した場合

- ・右下の税率モード表示は変わりませんが、入力中の仕訳に登録税率がセットされます。
- ・税マーク(税)、仕訳区分(税)、免マーク区分(e)は下段にセットされます。

財務メニュー (pts/5)

※ 仕訳入力 (V-8.00) ※ ユーザ: 1001 株式会社 東京商事 令和 5 年 4月 1日～令和 6年 3月分 振替(全行)

1:区点 2:かな 3:半角 4:全角 6:漢字 7:補助 8:自摘 9:語句 10:辞書

1 e:税 4 \*8%e:税 7 \*8%  
2 e:税 5 \*8%e:税 8 10%  
3 e:t:税 6 \*8%t:税 9 小口現金

1 頁 [残4] カナ検索...

10.1	00027	* 8%	10,800	403 仕入税	101 現金	10,800
10.1	00028	10%	10,800	401*仕入高	101 現金	10,800

10%モード

10.1	00028	* 8%	10,800	401*仕入高	101 現金	10,800
		e:税				

10%モード

● 税自動分離入力での便利な活用

税自動分離入力に設定している場合、金額が分離された時点では「免マーク区分(efz)」はセットされません。

あらかじめ自動摘要登録で「e: (税)」を登録しておく、分離したデータに「免マーク区分」を簡単にセットすることができます。

1 e:税 4 \*8%e:税 7 \*8%  
2 e:税 5 e: 8 小口現金  
3 e:t:税 6 10% 9 預け入れ

1 頁 [残3] カナ検索...

10.1	00047	* 8%	10,800	403 仕入税	101 現金	10,800
10.1	00048	10%	10,000	401*仕入高	101 現金	11,000

10%モード

10.1	00048	10%	10,000	401*仕入高	101 現金	11,000
		e:税				

# [11] 仕訳入力 インボイス対応に伴う変更点

F 6 (登録&入力) 23.9

インボイス制度の対応に伴い、「適格請求書発行事業者以外」からの仕入を区分するため、令和5年10月1日以降の仕訳入力における「仕入*免*マーク」の性質を変更しました。

## ● 令和5年9月30日以前のデータ：仕入免税

9.30	000006	10%	870,000	401*仕入高		101 現金	870,000
		<input type="checkbox"/>					
仕入 1. <i>関</i> 2. <i>関</i> 3. <i>免</i> 4. <i>関</i> 5. <i>内</i> 6. <i>関</i> 7. <i>関</i> 0. 削除...[ <i>■</i> ]							

9.30	000006		870,000	401*仕入高
		<i>免</i>		

区分マークはつきません。  
(令和5年10月1日以後の「i」と同じ扱い。)

## ● 令和5年10月1日以降のデータ：「仕入免税」「仕入課税（適格請求書発行事業者以外用仕入内税）」 2つの異なる性質を持つ税マークに機能変更しました。

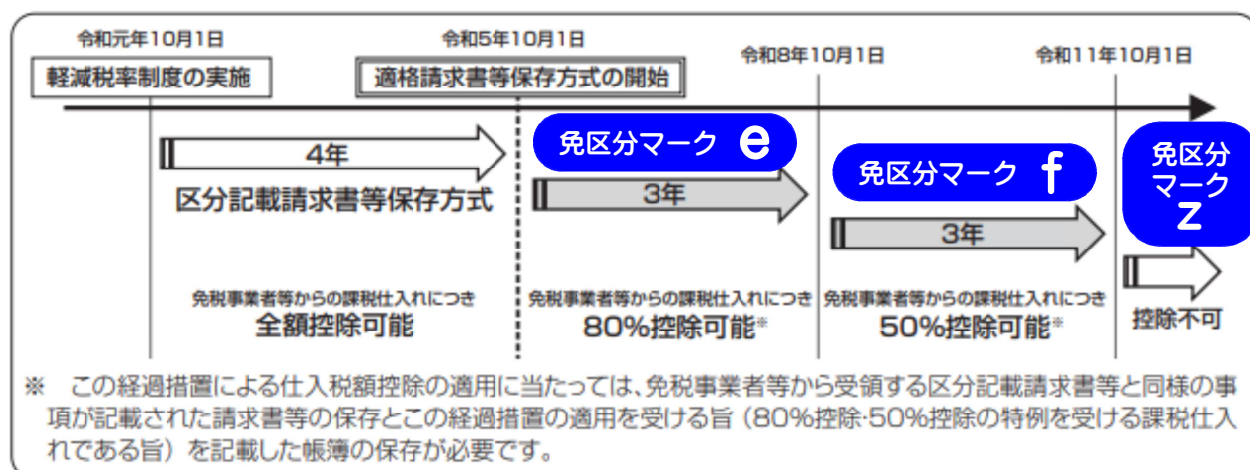
10.1	000028	10%	110,000	401*仕入高		101 現金	110,000
		<input type="checkbox"/>					
仕入 1. <i>関</i> 2. <i>関</i> 3. <i>免</i> 4. <i>関</i> 5. <i>内</i> 6. <i>関</i> 7. <i>関</i> 0. 削除...[3] 免・控除対象 9. 輸入:i 8.80%:e 5.50%:f 0.0%:z ...[ <i>■</i> ]							

10.1	000028	10%	110,000	401*仕入高
		e <i>免</i>		

区分マークを必ず指定して確定します。

初期値は内税で、経過措置期間※に対応したマークを表示します。

※経過措置期間の免マーク区分の初期値



今までどおりの免税は、**免税区分マーク i** を入力します。

令和5年10月1日以降、*免*マークはi(免税)、e(内税80%控除)、f(内税50%控除)、z(内税0%控除)のいずれかの区分とセットで使用します。

● 令和5年10月1日以降の税分離計算について

**F16** (表示選択)の中に、経過措置期間中、「適格請求書発行事業者以外」からの課税仕入を行った場合の税分離計算(仮払消費税算出方法)の選択項目を追加しました。

財務メニュー (pts/16)

\*\*\* 表示選択 \*\*\*

科目表示.....[1]	1.手動表示	2.自動表示
補助、摘要表示...[2]	1.手動表示	2.自動表示
税分離計算.....[2]	1.手動計算	2.自動計算
税分離入力.....[1]	1.税込入力	2.税抜入力
税計算(1円未満)...[2]	1.四捨五入	2.切り捨て
免・控除自動計算..[2]	1.しない	2.する
税率設定.....[2]	1.手動	2.自動
更新表示.....[1]	1.全て (月次)	2.1行 (年次)
諸口解除.....[1]	1.手動	2.自動 (金額バランス時)
ローマ字変換.....[1]	1.しない	2.する (TACウィンド内のみ)
伝票発行.....[2]	1.しない	2.する
郵便プリント.....[1]	1.しない	2.する

初期値は「する」

設定後の仕訳入力から反映します。  
設定前すでに入力したデータの計算は 変わりませんので  
必要に応じて各データを訂正してください。

例) 令和5年10月1日以降、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入「11,000円」(消費税率10%)

税自動分離入力 (単位:円)			
「免・控除自動計算/する」の場合		「免・控除自動計算/しない」の場合	
仕入	10,200	現金	11,000
仮払消費税	800	仕入	10,000
		仮払消費税	1,000

【 免マークefzが付いた内税データを税分離する方法 】 金額欄で **F9** (税分離)を押します。

10.1	00026	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 免					

10.1	00026	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 免	800				

- ・ 内税を税分離すると共に、**免**マークが**払**マークに変わります。
- ・ 免区分マーク「e」はそのまま残るため、適格請求書発行事業者以外からの課税仕入であることが分かります。

【 払マークefzが付いた分離データを内税にする方法 】 金額欄で「/」(スラッシュ)を押します。

10.1	00026	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 払	800				

10.1	00026	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 払	800				

仕入 1. 払 2. 戻 3. 戻 4. 戻 5. 戻 6. 戻 7. 戻 0. 削除...[3]  
免・控除対象 9. 輸入:i 8.80%:e 5.50%:f 0.0%:z ...[8]

払マークと免マーク区分(e)を選択します。

10.1	00026	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		■ 払					

※「払区分」は訂正前のまま残ります。

## 【 税自動分離入力 】

税分離入力を行う場合は、税入力 設定にご利用ください。

※税抜入力の場合、自動分離した仮払消費税額の変更が正しくできません。

### ● 適格請求書発行事業者以外からの税入力方法

税自動分離入力に設定している場合、金額が分離された時点では「免マーク区分(efz)」はセットされません。

方法 1) あらかじめ自動摘要登録で「e;」を登録しておく、分離したデータに「免マーク区分」を簡単にセットすることができます。

- ① 金額入力後、自動税分離のまま **[Enter]** を押し、摘要欄に進みます。
- ② 摘要欄で、自動摘要登録の「e;」を選択します。
- ③ **私**マークにeがつき、仮払消費税が80%控除分に、差額が支払対価にプラスされます。

②

1 e;[ ]	4 *8%e;[ ]	7 *8%
2 e;[ ]	5 e;[ ]	8 小口現金
3 e;[ ]	6 10%	9 預け入れ

1 頁 [残3] カナ検索・

10. 1	00047	* 8%	10,800	403 仕入軽		101 現金	10,800
10. 1	00048	10%	10,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>私</b>					10%モト

③

10. 1	00048	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>e私</b>	800				

方法 2) 内税仕入にしてから、金額へ戻って税分離をすることができます。

※方法 1 よりも入力の手間がかかります。

- ① 金額欄で「/」(スラッシュ)を押して**免**マークと免マーク区分(e)を選択します。
- ② 「←」キーを押して金額欄へ戻り **[F9]** (税分離)を押します。
- ③ **免**マークが**私**マークに変わります。①で確定したeはそのまま残って「e**私**」になり、仮払消費税が80%控除分に、差額が支払対価にプラスされます。

①

10. 1	00028	10%	10,000	401*仕入高		101 現金	11,000
			1,000				

仕入 1. 免 2. 関 3. 関 4. 関 5. 内 6. 関 7. 関 0. 削除...[3]  
免・控除対象 9. 輸入:i 8. 80%:e 5. 50%:f 0. 0%:z ...[8]

e**免**をセットしたら、金額欄へ戻り **[F9]** (税分離)を押します。

②

10. 1	00028	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>e免</b>					

③

10. 1	00028	10%	10,200	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>e私</b>	800				

【**免**マーク・免マーク区分を削除する方法】

金額欄で「/」（スラッシュ）を押します。

10.1	00050	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>キe免</b>					

税マーク選択を表示したら、「0. 削除」を選択します。

10.1	00050	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>キe</b>					
仕入 1. 関 2. 関 3. 関 4. 関 5. 関 6. 関 7. 関 0. 削除... [■]							

10.1	00050	10%	11,000	401*仕入高		101 現金	11,000
		<b>キ</b>					

「**e免**」削除。（「**ヒキ**区分」は訂正前のまま残ります。）

※税分離の場合は、**免**マーク・免マーク区分削除後、金額欄へ戻って **F9**（税分離）を押してください。

【その他の注意点】

●少額特例

税込1万円未満の課税仕入れについて、少額特例の判定機能はありません。

入力時にご自身で判断していただき、少額特例の条件に当てはまる場合は **免**マーク、及び免マーク区分 (efz) をつけないようにしてください。

●期の途中から課税事業者になった場合

仕訳入力において、免税事業者の入力区別はありません。

消費税精算表等、消費税関連プログラムの指定期間を **課税事業者期間** にして集計・計算を行うようにしてください。（※帳票関連プログラムは令和5年10月下旬以降更新予定）

[11] 仕訳データ入力 その他注意点

**F 6**（登録&入力）

23.9

\*\*\* 科目に消費税率を設定できるようになりました \*\*\*

※[2] 科目登録での税率登録後から、仕訳データ入力時に反映します。

登録前にすでに入力したデータの税率は入力時のままですので、必要に応じて各データの訂正を行ってください。

なお、特定科目データの一括消費税率変更機能はございません。ご注意ください。

【消費税率を設定した科目：[11] 仕訳データ入力での税率設定について】

1. 仕訳入力では、登録した税率がセットされます。

例) 科目コード403：税率「\*8%」（軽減8%）を登録

10.1	00048	<b>* 8%</b>		403*仕入軽			

※登録以外の税率に変更することはできません。

（自動摘要登録で登録している税率を選択した場合も変更はできません。）

2. 貸借入力科目それぞれに、異なる税率を登録している場合は入力できません。  
貸借で異なる税率を入力する場合は、諸口入力を行ってください。

例) 科目コード403：税率「\*8%」、科目コード402：「10%」を登録

10.1	00048	* 8%		403*仕入軽		402		
								10%モト
貸借異なる税率をセットすることはできません!!(諸口で入力可)								

貸方科目入力時にエラーを表示します。

3. 入力済データ訂正時の税率は、科目税率登録の有無で異なります。

- 訂正後の科目に税率登録なし  
【変更前の税率保持（従来と同じ）】

例) 科目コード401：税率設定なし

10.1	00047	* 8%	10,800	403 仕入軽
10.1	00047	* 8%	10,800	401*仕入高

↑  
上記ケースで税率を変えたい場合は、  
科目変更後に税率変更を行ってください。

- 訂正後の科目に税率登録あり  
【科目登録税率をセット】

例) 科目コード402：税率10%登録

10.1	00047	* 8%	10,800	403 仕入軽
10.1	00047	10%	10,800	402*仕入B

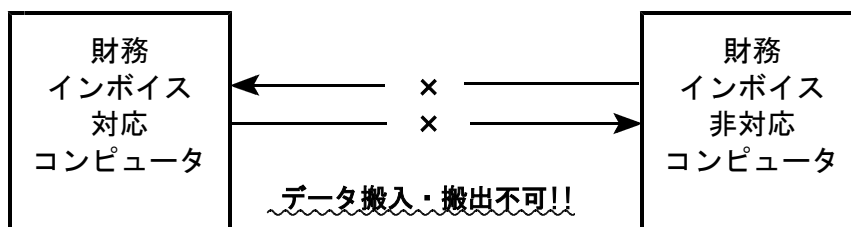
## [70] 仕訳データ搬出／[71] 仕訳データ搬入 の注意点

F10 (データ変換)

23.9

インボイス対応に伴い、[70] 仕訳データ搬出・[71] 仕訳データ搬入も更新しました。

[70]仕訳データ搬出／[71]仕訳データ搬入プログラムを使用したデータのやりとりを行う場合は、  
双方がインボイス対応の更新を行った上で作業していただきますようお願いいたします。



※双方のバージョンが一致しない状態でのデータ保証は行えません※

エラー表示しないで作業が終わった場合でも、データ内容についての保証はできません。  
あらかじめご承知置きくださいますよう、お願いします。



インボイス制度の対応に伴い、「適格請求書発行事業者番号」欄を追加しました。

10:【顧問先請求管理基本設定】0001 (dev/pts/23)

拡大表示 縮小表示

### 顧問先請求管理基本設定

※科目設定  
 売掛金科目: [ 122 ] [ 999 ]  
 売上高: [ 501 ] - [ 510 ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
 入金科目: [ 101 ] - [ 103 ] [ ] [ ] [ ] [ ]  
 源泉所得税: [ 124 ]

※事務所登録 税理士No. [ 0 ]  
 事務所名:  
 登録番号: **T1234567890123**  
 税理士名: 田中 一郎  
 郵便番号: 197-0024  
 住所: 東京都福生市牛浜 1 〇  
 電話番号: 042-00-1234  
 FAX番号:  
 ※振込先: ABC銀行 福生支店  
 口座名義 田中一郎

4: 抹消

11:【請求書・領収書発行】0001 (dev/pts/10)

拡大表示 縮小表示 2頁呼出

### 請求書・領収書発行

※請求期間: 4 月 1 日 - 3 月 31 日  
 ※顧問先指定: [+01] - [+01] [ ] [ ] [ ] [ ] - [ ] [ ] [ ] [ ] - [ ] [ ] [ ] [ ]  
 ※記載日付: 令和 5 年 9 月 20 日  
 ※入金の種類: [ 1 ] ☒ 1. なし ☐ 2. 現金 ☐ 3. 振込 ☐ 4. 手形 ☐ 5. その他 [ ]  
 ※源泉所得税: [ 1 ] ☒ 1. あり ☐ 2. なし  
 ※消費税計算: [ 1 ] ☒ 1. する ☐ 2. しない **集 計**  
 ※消費税自動計算は 10 % です  
 補助: +01 佐藤商事

摘 要	金 額
顧問料	30000
相談料	10500
小計(A)	40500
源泉所得税及び復興特別所得税 10.21 % (B)	4135
消費税(C) <b>10%</b>	4050
差引金額(A)-(B)+(C)	40415

税率入力欄の追加も行いました。

### 請 求 書

請求日: 令和 5 年 9 月 20 日

**登録番号: T1234567890123**  
 田中 一郎  
 〒 197-0024  
 東京都福生市牛浜 1 〇 4  
 TEL 042-00-1234 FAX

佐藤商事 様

¥ 40,415 -

上記通りご請求申し上げます。

顧問料	30000		
相談料	10500		
		小計	40500
		源泉所得税及び復興特別所得税 (10.21%)	4135
		消費税 <b>10%</b>	4050
		差引請求額	40415

お振込先  
 ABC銀行 福生支店 普通預金 No. 〇〇〇〇  
 口座名義 田中一郎

備考: